

山形 2019年度病院経営実務セミナー（慢性期機能向け） 開催要領

—地域に必要とされる病院へ～回復期・慢性期医療経営の未来—

1. 開催趣旨

高齢者数がピークを迎える2040年に向けて、地域医療構想の実現に向けた取り組み、医師偏在対策、医療従事者の働き方改革を三位一体で推進し、総合的な医療提供体制改革が進められています。

また、地域包括ケアシステム推進のため、急性期、回復期、慢性期などの患者の状態等に応じて、切れ目ない医療・介護の提供体制の確保も重要となります。このためには、医療機能の分化・強化、連携を進めるとともに、質の高い在宅医療・訪問看護の確保や、他の医療機関等との連携、介護サービスとの連携・協働が必要です。今後、多職種連携・協働の取り組み、医療機関間の連携や医療・介護等の連携、患者が安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を維持できるための取り組みは、より一層推進されていくものと思われます。

一方、医師に対する時間外労働の上限規制の適用開始も2024年4月施行と迫り、医療機関全体としての効率化や多職種も含めた勤務環境改善に取り組まなければなりません。

本セミナーでは、政策動向、次期報酬改定の動向を探るとともに、地域の医療ニーズや周辺医療機関・介護施設との役割を踏まえた、これからの回復期・慢性期医療のマネジメントについてみなさまと考えていきます。

2. 主催 独立行政法人福祉医療機構

3. 開催日程 2020年2月7日（金）

4. 会場 新霞が関ビル「全社協・灘尾ホール」（東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビルLB階）
※東京メトロ「霞ヶ関駅」、「虎ノ門駅」から徒歩

5. 定員及び受講対象者 200名程度
医療・福祉施設を運営する法人役員、院長、事務長など施設経営に携わる方

6. 受講料 1名 8,800円（消費税込み） ※受講料の事前振込が必要となります。

7. 受講申込受付開始日時 2019年11月29日（金）午前10時から
※ お申込みは先着順にて受付を行い、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
受付開始以前に送信された「受講申込書」は、受領いたしかねますのでご注意ください。

8. 受講申込方法（申込先は福祉医療機構ではありません。ご注意願います。）
WEB、またはFAXにてお申込みください。
WEBの場合は、機構ホームページにアクセスしていただき、申込フォーマットに必要事項をご入力の上ご送信ください。
（トップページ → 新着情報・お知らせ → 病院経営実務セミナー（慢性期機能向け））
FAXの場合は、別添「受講申込書」に必要事項をご記入いただき、下記FAX番号にご送信ください。
（FAX：03-3595-1119）
《申込先》 名鉄観光サービス株式会社 名鉄観光MICEセンター

9. その他

- ・受講料は、セミナー開催日14日前までに指定された口座に入金をお願いいたします（当日の現金払いは不可です）。
- ・受講料に昼食代は含まれておりません。
- ・交通手段・駐車場・宿泊先等は、受講者ご自身でご準備・ご確認をお願いいたします。
- ・都合により、講師や講義内容等に変更が生ずる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

受付に関するお問い合わせ
名鉄観光サービス株式会社 名鉄観光MICEセンター
TEL：03-3595-1121
FAX：03-3595-1119

セミナー内容に関するお問い合わせ
独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター
TEL：03-3438-9932

当機構の事業運営につきましては、平素より格別のご愛顧を賜りまして、心より御礼申し上げます。経営セミナーの内容をご検討いただき、是非ご受講いただければ幸いです。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

2019年度 病院経営実務セミナー

(慢性期機能向け)

—地域に必要とされる病院へ～回復期・慢性期医療経営の未来～—

主催：独立行政法人福祉医療機構

高齢者数がピークを迎える2040年に向けて、地域医療構想の実現に向けた取り組み、医師偏在対策、医療従事者の働き方改革を三位一体で推進する、総合的な医療提供体制の改革が進められています。

また、地域包括ケアシステム推進のため、急性期、回復期、慢性期などの患者の状態等に応じて、切れ目ない医療・介護の提供体制の確保も重要となります。このためには、医療機能の分化・強化、連携を進めるとともに、質の高い在宅医療・訪問看護の確保や、他の医療機関等との連携、介護サービスとの連携・協働が必要です。今後、多職種連携・協働、医療機関間の連携、医療・介護等の連携、患者の退院後の地域での療養や生活を維持するための取り組みは、より一層推進されていくものと思われます。

一方、医師に対する時間外労働の上限規制の適用開始も2024年4月と迫り、医療機関全体としての効率化や多職種も含めた勤務環境改善に取り組まなければなりません。

本セミナーでは、政策動向、次期報酬改定の動向を探るとともに、地域の医療ニーズや周辺医療機関・介護施設との役割を踏まえた、これからの回復期・慢性期医療のマネジメントについてみなさまと考えていきます。

日程・会場等

【東京会場】2020年2月7日(金)

全社協「灘尾ホール」

東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビルL B階

(東京メトロ「霞ヶ関」駅から徒歩8分、「虎ノ門」駅から徒歩5分)

9:00~	受付
10:10~10:20	オリエンテーション
10:20~11:30	開会挨拶 独立行政法人福祉医療機構 「地域に必要とされる病院へ～回復期・慢性期医療経営の未来～(仮題)」 特別講師 独立行政法人国家介護支援協議会 会長 武久 洋三 氏
11:30~11:40	「回復期・慢性期の医療について(仮題)」 (特別講師) 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療情報部
11:40~12:40	休憩(お昼休憩 無料セミナー)
12:40~13:50	「回復期・慢性期医療の経営戦略(仮題)」 特別講師 独立行政法人福祉医療機構 理事長 田中 志子 氏
14:00~15:10	「回復期・慢性期医療の経営戦略(仮題)」 特別講師 独立行政法人福祉医療機構 理事長 田中 志子 氏
15:20~16:30	「回復期・慢性期医療の経営戦略(仮題)」 特別講師 独立行政法人福祉医療機構 理事長 田中 志子 氏
	～最新事例から見る回復期・慢性期医療の今後の方向性～(仮題) (特別講師) 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター コンサルティンググループ チームリーダー 上村 知宏

※ 講師および開催内容等に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

●受講料：1名8,800円(消費税込)

受講料に昼食代は含まれません。宿泊施設や交通手段等はご自身でご準備ください。

●お申込方法：WEB、またはFAXにてお申し込みください。先着順にて受付いたします。

(福祉医療機構 トップページ → セミナー・イベント情報 → 病院経営実務セミナー)

FAXでお申し込みの場合、お申し込みから5営業日以内に受講票等をお送りいたします。

●お支払方法：セミナー開催日前に受講料のお支払いが必要です。開催日の14日前までにお振込みください。

詳細は機構ホームページ、もしくはWEBシステムに掲載しております。

本セミナーの申込受付等につきましては、「名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター」に業務を委託しております。

TEL: 03-3595-1121

FAX: 03-3595-1119



<https://www.wam.go.jp/hp>

または

福祉医療機構

検索

〒105-8486 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 ヒューリック神谷町ビル9階

独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ セミナーチーム

TEL: 03-3438-9932 FAX: 03-3438-0371